

持続可能な原材料調達セミナー

-木材を事例に原産地からのトレーサビリティ確保を考える-

「ビジネスと人権」の問題が世界的に注目を集める中、環境や人権に関して問題のない原材料をどのように調達するのかが大きな課題となっています。特に農林水産物や鉱物などの一次産品は、途上国や新興国における原産地での人権問題や環境問題を抱えている場合があり、調達企業にとってはレピュテーションなどのリスク要因となっています。また、仮に原産地での問題が存在しないことが確認できたとしても、加工段階や流通過程でのトレーサビリティを確保しない限り、結果的に問題のある原材料の使用を排除できないことになります。

今回のセミナーでは、環境・人権リスクの小さい原材料の調達木材調達に向けて上流から下流までのサプライチェーンマネジメントをどのように行えばよいのかについて、木材を事例として、国際環境 NGO FoE Japan の三柴淳一氏と、建設用型枠合板のトレーサビリティ確保に取り組まれている三菱地所レジデンス株式会社の石川博明氏をお招きして議論します

講座概要

- ◆日時 : 2021年10月27日(水) 15:00~16:30
- ◆参加費 : 無料
- ◆会場 : オンライン : Zoom (申し込みいただいた方にアクセス情報をお伝えします)
- ◆登壇者 : 国際環境 NGO FoE Japan 三柴 淳一 氏
三菱地所レジデンス株式会社 石川 博明氏
株式会社クレアン 秋山映美 (ファシリテーター)
- ◆対象 : 企業のサステナビリティ、法務、人事、購買・調達部門の責任者、担当者など
- ◆定員 : 30名 ※同業他社の方ご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
- ◆主催 : 株式会社クレアン
- ◆お申込み : <https://forms.gle/Y9Nb1JKWPcmv7hQL7> よりお申込みください。
アクセスできない場合は下記メールまでご連絡いただけたらと思います。
- ◆お問合せ : セミナー事務局 E-mail/application@cre-en.jp

主な内容

- ◆垂直型サプライチェーン管理の必要性 (株式会社クレアン 秋山映美)
- ◆原産地での環境・人権問題とは (国際環境 NGO FoE Japan 三柴 淳一 氏)
- ◆木材における持続可能な調達の事例 (三菱地所レジデンス株式会社 石川 博明 氏)
- ◆座談会「持続可能なサプライチェーンをどのように構築すればよいのか」

<株式会社クレアン>

1988年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000年より大企業を中心にCSR体制の立ち上げ、マネジメントの推進、CSRレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。